

# 株式会社内山建設



企画・制作:読売宮崎広告社

広告



本社外観

創業68年を迎えた日向市の老舗建設会社「株式会社内山建設」。公共・民間の土木・建築工事を手掛ける一方、グランドコンクリート製法による「有限会社エコー」では園芸用土を製造、「農業生産法人ひむか農園」では柑橘類のへすを生産している。「それそれ思いを込めて立ち上げた事業で、今後は各柱を強固にしながら日向市のまちづくりに貢献していきたい」と語るのは、元銀行員出身で家業の内山建設を継いだ代表取締役の内山雅仁氏です。社長就任後、業績は右肩上がりとなり、今なお成長を続ける同社について、今回は内山社長に色々と話を伺いました。

## ① 沿革

まずは会社の沿革を。内山 昭和30年4月、祖父が土木業を創業として創業しました。昭和46年に父が法人化したのち、平成3年に株式会社内山建設へと組織変更して現在に至ります。

い頃に可愛がってもらった古株社員が複数名浮かび、日向市で長年実績を積み重ねてきた会社を親の代で潰すわけにはいかないという思いから、平成9年、29歳の時に家業を継ぐべく日向市に戻ってきました。当初は建設業特有の慣習に戸惑うことも多かったのですが、建設業界のイメージ向上、そして地元日向市活性化のきっかけになりたいという強い思いを抱き、日々奮闘していました。

## ② 事業概要

2003年に社長に就任されて以降、事業の幅が格段と広がりました。

内山 かつて弊社は土木専門でしたが、どうしても宮崎の予算に左右されるため、収益の安定性向上という経営的な側面と、異業種の方と話す中で、ありがたいことに弊社に建築の仕事をお願いしたいという声をいただき、仕事を作るという面からも2004年に建築工事業に進出しました。まもなく事業開始から20年を迎えますが、おかげさまで現在は土木と建築の割合が半々ずつとなり、弊社を支えている大きな屋台骨となっています。

また、2003年には園芸用の土を製造する「有限会社エコー」を立ち上げました。この会社は、土木事業を行う中で林業従事者から「木材価格が低迷して経営が圧迫されているうえ、樹皮の処分産廃料金がかかり苦しい」という相談を受けたのがきっかけでした。弊社の取引企業の中に、樹皮を加工して法面の緑化工事に使用する植生基盤材等を生産する企業があり、同社と協力して生産を開始。2009年からはエコー単独で製造と販売を行っています。一方で、畜産業界からも大量に排出される糞尿の処理に関する相談を受け、畜産廃棄物をリサイクルする事業も立ち



植樹作業風景

上げました。こうして出来上がった上環改良材や有機肥料を顧客の要望に合わせて調整・配合することで、ハイブリッドな有機肥料をご提供しています。サステナブルな製法に加えて、高い栄養性(豊富成分)、生育性(根が張りやすく、水や肥料が浸透しやすい)フカフカ感、透気性の無さが特徴で、多量で活発な微生物が数多く含まれており、最近の分析では売価2倍の培養土と同等以上の機能性を有することが分かりました。今後の展開が楽しみです。

## ④ 今後の展望

最後に今後の展望を。

内山 弊社の特徴ともいえるのが、40代までの若手を対象とした月に一度の若手社員勉強会です。他社にも同様の取り組みはあるかと思いますが、弊社の勉強会は定期的開催していることに加え、担当する現場の発表だけでなく、成果・失敗例も発表します。これが参考になると好評で、それが抱えている悩みが共有されることで若手分野の洗い出しや連帯感の創出につながっているようです。更に、もう一つ、全国の地場人手建設会社にも参加しています。コロナ禍のためリモートではありますが、全国に悩みを共有できる仲間がいることは良い刺激になると思います。こうした取り組みの成果として、ここ数年は新卒社員の定着率が100%であり、今後も継続して取り組んでいきます。

建設業界の慢性「そうした場があると、社員の若手不足は同士の仲も深まりそうです。以前から問題視 内山 そうですね、社員の仲も深まりそうです。弊社では、花見や忘年会、鮎を食べる会など季節ごとにイベントを実施しているほか、ゴルフや釣りに積極的に取り加のクラブ活動もありません。魅力あるまちにしたいから本望ですね。

## ③ 人材育成

多彩な分野で事業を展開されている御社ですが、多角化を支える人材の育成にも尽力されているのか。

内山 事業の拡大に合わせて社員数が増え、現在はグループ全体で51人となり、18歳から70代まで幅広い人材が揃っています。建設業界の慢性「そうした場があると、社員の若手不足は同士の仲も深まりそうです。以前から問題視 内山 そうですね、社員の仲も深まりそうです。弊社では、花見や忘年会、鮎を食べる会など季節ごとにイベントを実施しているほか、ゴルフや釣りに積極的に取り加のクラブ活動もありません。魅力あるまちにしたいから本望ですね。



施工例：宮崎銀行

多岐な分野で事業を展開されている御社ですが、多角化を支える人材の育成にも尽力されているのか。

内山 事業の拡大に合わせて社員数が増え、現在はグループ全体で51人となり、18歳から70代まで幅広い人材が揃っています。建設業界の慢性「そうした場があると、社員の若手不足は同士の仲も深まりそうです。以前から問題視 内山 そうですね、社員の仲も深まりそうです。弊社では、花見や忘年会、鮎を食べる会など季節ごとにイベントを実施しているほか、ゴルフや釣りに積極的に取り加のクラブ活動もありません。魅力あるまちにしたいから本望ですね。



施工例：個人住宅

**株式会社内山建設**  
〒883-0034日向市大字富高93-1  
TEL0982-57-4833 FAX0982-57-4822  
内山建設

株式会社内山建設  
代表取締役  
**内山 雅仁** 氏

